

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月29日

上場会社名 株式会社 ヤギ  
 コード番号 7460 URL <https://www.yaginet.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 隆夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 三浦 明石

TEL 06-6266-7300

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	87,546	2.2	2,908	24.1	2,954	32.2	1,962	13.4
29年3月期第3四半期	85,642	1.2	2,343	7.2	2,234	16.7	1,730	9.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,791百万円 (9.3%) 29年3月期第3四半期 2,554百万円 (45.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	235.38	
29年3月期第3四半期	206.00	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	64,437	34,419	53.4
29年3月期	60,271	32,287	53.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 34,413百万円 29年3月期 32,282百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		47.00	47.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	1.9	3,300	19.9	3,600	35.4	2,500	58.6	300.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	10,568,000 株	29年3月期	10,568,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	2,320,931 株	29年3月期	2,169,567 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	8,335,781 株	29年3月期3Q	8,398,587 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想について本資料において修正しておりません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策の効果もあり、企業収益や雇用は堅調に推移した一方で、欧米の不安定な政情やアジア・中東で顕在化する地政学リスクなど、先行き不透明な世界経済を反映し、個人消費は力強さに欠ける展開となりました。繊維・ファッション業界におきましても、秋以降の低温で重衣料の販売が比較的好調に推移したものの、衣料品市場の長期低迷傾向からの脱却には至らず、一部の高付加価値商材を除いて、総じて盛り上がり欠ける状況となりました。

このような状況の下、当社グループは、平成30年3月期を初年度とする3カ年の新中期経営計画「SPARKS2020」を策定し、「総合力発揮の強化」「新領域への挑戦」「構造改革の実行」の3点を重点方針とし、「新しい商社像」を示せるリーディングカンパニーとなるべく挑戦する意思を明確化しました。その実行に向けて、差別化商材の供給力強化や優良取引先との取り組み深耕、国内外のグループ経営基盤の強化に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は87,546百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は2,908百万円（前年同期比24.1%増）、経常利益は2,954百万円（前年同期比32.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,962百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

なお、事業セグメント別の売上高の状況は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	前第3四半期累計期間 平成29年3月期 百万円	当第3四半期累計期間 平成30年3月期 百万円	増減率 %
繊維セグメント			
原料分野	13,474	13,611	1.0
テキスタイル分野	10,470	10,779	3.0
繊維二次製品分野	57,962	59,793	3.2
その他	3,427	3,045	△11.1
合計	85,335	87,230	2.2
不動産セグメント	307	316	2.9
合計	85,642	87,546	2.2

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,891百万円増加し、47,668百万円となりました。これは、売上債権が増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,274百万円増加し、16,768百万円となりました。これは、投資有価証券が増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ3,661百万円増加し、23,493百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1,626百万円減少し、6,524百万円となりました。これは、長期借入金が減少したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,131百万円増加し、34,419百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,962百万円計上されたことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想(平成29年5月12日に発表しました連結業績予想)から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,070,869	3,312,698
受取手形及び売掛金	26,354,498	28,981,815
電子記録債権	4,322,953	6,912,459
たな卸資産	6,516,381	6,714,264
繰延税金資産	796,136	837,366
その他	1,040,962	1,192,581
貸倒引当金	△325,068	△282,624
流動資産合計	45,776,733	47,668,559
固定資産		
有形固定資産	4,774,690	4,764,721
無形固定資産		
のれん	640,473	723,184
その他	35,210	31,721
無形固定資産合計	675,683	754,906
投資その他の資産		
投資有価証券	6,253,149	7,526,123
その他	3,932,245	4,126,157
貸倒引当金	△1,141,409	△403,127
投資その他の資産合計	9,043,986	11,249,153
固定資産合計	14,494,360	16,768,780
資産合計	60,271,094	64,437,340
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,620,010	10,063,551
電子記録債務	1,547,201	1,868,690
短期借入金	2,337,293	4,002,777
1年内返済予定の長期借入金	-	2,000,000
未払法人税等	680,646	478,960
賞与引当金	435,965	361,833
その他の引当金	218,494	108,798
その他	3,993,145	4,609,344
流動負債合計	19,832,756	23,493,955
固定負債		
長期借入金	4,796,462	2,877,184
繰延税金負債	780,667	1,159,161
引当金	172,838	51,272
退職給付に係る負債	989,349	1,024,178
その他	1,411,634	1,412,443
固定負債合計	8,150,952	6,524,239
負債合計	27,983,709	30,018,195

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	843,601
利益剰余金	29,973,554	31,540,935
自己株式	△1,629,925	△1,933,415
株主資本合計	30,236,818	31,539,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,881,822	2,726,925
繰延ヘッジ損益	99,587	97,229
為替換算調整勘定	21,465	12,736
退職給付に係る調整累計額	42,942	37,949
その他の包括利益累計額合計	2,045,818	2,874,840
非支配株主持分	4,747	5,182
純資産合計	32,287,384	34,419,145
負債純資産合計	60,271,094	64,437,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	85,642,323	87,546,374
売上原価	73,890,514	75,244,294
売上総利益	11,751,809	12,302,079
販売費及び一般管理費	9,407,834	9,393,439
営業利益	2,343,975	2,908,640
営業外収益		
受取利息	19,286	13,043
受取配当金	159,831	139,536
為替差益	-	40,421
その他	57,733	64,998
営業外収益合計	236,852	257,999
営業外費用		
支払利息	39,680	45,851
売上割引	18,375	18,484
貸倒引当金繰入額	78,831	66,822
為替差損	177,114	-
持分法による投資損失	5,946	51,223
その他	26,529	30,059
営業外費用合計	346,478	212,440
経常利益	2,234,348	2,954,199
特別利益		
固定資産売却益	-	18,127
投資有価証券売却益	704,006	15,867
貸倒引当金戻入額	-	53,657
債務保証損失引当金戻入額	-	98,673
特別利益合計	704,006	186,325
特別損失		
投資有価証券売却損	-	12,673
関係会社株式評価損	-	135,699
関係会社出資金売却損	12,340	-
関係会社出資金評価損	196,022	-
貸倒引当金繰入額	87,093	-
特別損失合計	295,456	148,373
税金等調整前四半期純利益	2,642,899	2,992,151
法人税等	912,652	1,029,736
四半期純利益	1,730,246	1,962,414
非支配株主に帰属する四半期純利益	130	307
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,730,116	1,962,107

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,730,246	1,962,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,824	845,229
繰延ヘッジ損益	841,993	△2,358
為替換算調整勘定	△48,758	△8,729
退職給付に係る調整額	△830	△4,993
その他の包括利益合計	824,229	829,149
四半期包括利益	2,554,476	2,791,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,554,334	2,791,129
非支配株主に係る四半期包括利益	141	434



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。